

# 日本SOD研究会報

## Special Interview

### 住吉鍼灸院 藤鬼 千子院長

## 不妊治療の最後の砦といわれる鍼灸院 鍼灸やSODが どうして効果的なのか

発行元 日本SOD研究会 宮城  
住 所 〒158-0094  
東京都世田谷区  
玉川 1-15-2 B棟 2802  
TEL. 03-5787-3498  
協力：株式会社丹羽メディカル研究所  
<http://www.niwa-medical.com>

今回のスペシャルインタビューは、東京は江東区にある住吉鍼灸院の院長、藤鬼先生です。住吉鍼灸院は知る人ぞ知る、不妊症治療で評判の鍼灸院です。院長を始め、スタッフは女性が多いというのも人気の理由なのでしょう。系列院が近隣4カ所があり、不妊だけでなく、肩こり腰痛、膝痛、うつなどの施術に特化して評判なのです。

実は10年程前にも取材をさせていただいたことがあり、その時お話を伺ったのは、現在、系列院すべてを統括している栗山健先生でした。どうしてこの治療院に取材のお願いをしたかというと、治療の一環にSODを使われていたからです。そのわけを当時のインタビューから少し抜粋させていただきます。(2011年11月10日発行、会報151号より)

——先生はどのようにSODを使われているのですか？

栗山先生(以下敬称略)「SODは

それこそ不妊症の患者さんに使用しています。不妊症の患者さんで、40歳を超えたある程度高齢の方は、卵巣年齢も高くなり、卵胞の周りの卵胞液に活性酸素が増えるらしいんです。そうすると、その活性酸素が卵の質を低下させてしまう。ですからうちの患者さんで、ある程度高齢の方には積極的にSODを勧めています。実際、SODで何人もの患者さんが、卵巣の状態が改善されて妊娠されました。不妊症でタイムリミットがある方には、やれることはすべてやりましょうと言って最初からお勧めします。不妊症でも、卵巣に問題があったり、着床環境に問題があったり、個々にいろいろありますから、状態に合わせてお勧めしていますね。血液状態があまりにも悪い方には酵素を飲んでもらっています。酵素は毛細血管まで入っていけるので、冷えの改善にもなるし、子宮内膜の状態も良くなるので、着床環境を整えるのにはいいですね。

SODは卵の質を良くするため  
に使用し、そのあと着床環境を  
整えるために酵素を使っていま  
す。これも個々に流れが違う場  
合もあります。経済的に余裕  
のある方には両方合わせて飲ん  
でいただいています。やはり、  
SODなどは続けてもらわない  
とどうにもならないですから」

——先生はいつ頃からSODを  
使われるようになったか？

栗山「3年くらい前からですね。  
(2008年くらいから)きっか  
けは丹羽先生の本を読んだのが  
最初でした。白血病で亡くなら  
れた息子さんのことを書かれた  
本で、すごく感動したんです。  
以前に勤務していた鍼灸院に  
がんの患者さんがわりと多くい  
らっしゃっていて、その方たち  
の施術をしていく中で、今の西  
洋医療におけるがんの3大療法  
というのに疑問を持っていたん  
です」

——3大療法というと、抗がん  
剤、手術、放射線治療ですね。

栗山「この3大療法に疑問を抱

いていて、その関係の本をいろ  
いろ読むようになったんです。

近藤誠先生の『患者よ、がんと  
闘うな』や、免疫学の安保健  
先生の本などを読んでいくうち  
に、がんや難病に対して、今の  
西洋医療ではなく、もっと根本  
的な治療法があるのではないか  
と思っただけです。僕の鍼の師匠  
もがんなどの研究をされている  
んですが、その流れの中で活性  
酸素ががんなどの原因の大元に  
なっているのではないかと。そ  
こからいろいろ本を読んでいく  
うちに丹羽先生にたどりついた  
んです。ですから僕もSODは  
毎日飲んでいきますよ」

——ほかにもどのような疾患の方  
にSODを勧めていらっしゃる  
のですか？

栗山「うちの施術としては、鍼、  
お灸、活法整体などに加えて  
SODなどのサプリメントを併  
用しているんですが、特にリウ  
マチなどの患者さんにはSOD  
を飲んでもらっています。けっ  
こう調子はいいいようで、ずっと

続けて飲んでくれていきますね。  
膠原病の方にもいいようです」

——先生が使われているサプリ  
メント類は、どのように選んで  
いらっしゃるんですか？

栗山「以前勤務していた鍼灸院  
ではものすごくたくさん種類  
のサプリメントを扱っていたん  
です。同時に、ものすごい数の  
患者さんを毎日診ていたもので  
すから、ある程度のデータが取  
れたんです。1日に200人か  
ら300人の患者さんの数です  
から、何が効いて、何が効か  
ないか、勉強させてもらいました。  
基本はSODのようにベースの  
しっかりしたサプリメントしか  
使いません。サプリメントもそ  
れこそ動物実験しかやっていな  
いものや、それすらもしていな  
いいいかげんなものがたくさん  
ありますよね。そういうのはや  
はり使わないです。ですから、  
うちで紹介しているものはちゃ  
んと効果があることが証明され  
ているものだけです。そんな  
なに種類は置いていないんです」

## 共働き、晩婚で高齢出産が増加 加齢と共に酸化する卵子を SODが活性化

こんな栗山先生の情熱や意思  
を受け継ぎ、現在院長として第  
一線で施術をされているのが今  
回インタビューにに応じてくだ  
さった藤鬼先生です。とても美  
しい方で、人に安心感を与える  
柔らかな笑顔が素敵な印象でした。  
大学の経営学部を卒業してから  
3年間社会人として働き、そこ  
から鍼灸の世界へと全くジャン  
ル違いの方向転換。

——どうしてまた鍼灸の世界を  
選ばれたんですか？

藤鬼先生(以下敬称略)「社会人  
なって3年くらいすると仕事も  
覚え、自分がそこそこできると  
思いがちなんです。そんな頃、  
町を歩いていたら近くで人が倒  
れていて、野次馬が集まってい  
るけど、救急車を呼ぶくらいし  
か誰も何もできなかったんです。  
その光景を見たときに、自分が  
助けられたらどんなに良かった

かと思っただんです。自分は何ひとつ人のためになることができないんだと思いきらされました。会社の仕事ができるよりも、何か人のためになる技術を身につけたいと思い始めたんです。そんなとき、母がよく鍼治療に通っていて、肩こりや腰痛に良く効くと言っていたのを思い出し、たまたま知り合いが鍼の学校に

通っていたので見学に行っただんです。そこで、逆子が鍼灸の施術でクルッと返る(回転する)のを見て、こんなことができるんだってすごく驚きました。西洋医学にはない魅力に感動して、幸い手先も器用だし、私にもできるかもしれないと思い、会社をやめて鍼灸の専門学校に通い始めたんです」



——鍼灸の学校ということとは鍼灸だけでなく、西洋医学の勉強もしないといけないし、国家資格試験もあるし、実技もある。最低でも3年間は勉強の日々ですよ。すごい。そして住吉鍼灸院で施術を始めたわけですね。藤鬼「ちょうど栗山が会報の取材を受けた1年くらい前からですね。あの頃は今のようには治療に特化していたわけではなかったんです。自律神経失調症ですとか、リウマチ、腰痛なども多かったです」

——どうして不妊に特化していったのでしょうか。藤鬼「栗山がいろいろな方を診ていると、どうしてか妊娠される方が多いなということに気づいて、もしかしたら婦人科系の問題に対して、鍼というのはすごく有効なのではと気づいて、少しずつ特化していった感じですね」

——共働きが増え、高齢出産も増え、おのずと妊娠しにくい社会になっているような気がしますが

藤鬼「そうなんです。働く女性が増え、晩婚、共働きの方が多くなった。妊娠というのはどうしても年齢が関わってきます。鍼はもちろんです、それに加えてすごく助けになっているのがSODなんですよ」

——SODは具体的に不妊にどのように作用しているのでしょうか。藤鬼「丹羽先生の著書のなかでも老化やがんの原因は活性酸素の増加、細胞の酸化、すなわち身体の酸化だと言っていますよね。身体と同様に、女性の卵巣にある卵も高齢になると酸化してしまい、質の良い卵が少なくなってしまうんです。ですからある程度高齢で出産を望まれる方には、まず抗酸化をしていくというのが重要なポイントになるんです。抗酸化にはSODです。ですから、うちでは40歳以上の方には最初からSODをお勧めします」

——なるほど。現代社会における女性の不妊の原因は他にもい

ろいろありますよね。低体温とか、ストレスとか。

藤鬼「現代社会が抱える問題ですね。低体温はエアコンと猛暑の影響で冬よりも夏のほうが多いんです。体温が一度下がるとかなり妊娠に影響しますね。ストレスは交感神経が過緊張になることによって血管が収縮し、血液の循環が悪くなる。今ストレスフルな方が増えていきますから、やはり妊娠にも影響が出てきますね」

——今の時代、原因がひとつじゃないから大変ですよね。

藤鬼「原因も治療法もひとつじゃないんです。うちの栗山は、患者さんが良くなるのなら、様々な方法を探ってどんどん取り入れていこうという人なので、私たちもやりがいがありますね。決まったマニュアルがなく、経験をもとに一人ひとりオーダーメイドの方法なのでカウンセリングには時間をかけます」

——西洋医療なら検査結果から導き出されるマニュアルがある



藤鬼先生の健康法は、登山。月に一度はひと山登っているとか。ロープウェイのあるところは登山とはいわないという本格派。やはり自分たちが健康でない人を元気にはできないというのがモットーでした。

て、不妊治療なら卵巣を活性化させる排卵誘発剤などの薬を処方しますよね。患者さんの生活習慣や背景にはあまり関与しないとか。さらに薬は人によっては副作用がけっこうしんどいといいますが、こちらにはそういった西洋医療が合わなくていらっしやる方も多いんじゃないか

藤鬼「確かにそういう方もいらっしやいます。ホルモン療法をしていると、倦怠感や、吐き気、頭痛、むくみなどの症状が出て

しんどいという方もいらっしやいます。最近、西洋医療の不妊治療が保険適用になり、以前よりは負担が減りました。しかし、保険も年齢制限や治療法の制限などがあるうえ、助成金も排除され、妊娠が困難な方には以前よりも厳しい状況でもあります」

## 不妊も自律神経失調症も ストレス社会が原因の一端 男性こそSODを

——鍼治療ですが、不妊治療とそうでない治療とでは違いがあるのでしょうか。

藤鬼「違いますね。不妊の鍼治療は、まず局所血流をあげることに、次に自律神経を安定させること、そして免疫を寛容化させることの3つに重点をおきます」

——免疫を寛容化というのは？  
活性化とは違うのですか？

藤鬼「違います。免疫というのは、異物を排除する機能で、その免疫が強すぎると、女性の身体にとって異物である精子も排除しようとしてしまうんです。そこで異物を広く受け入れる状態にする、つまり寛容化することによって、妊娠しやすくなる。例えばストレスなどで交感神経が働き過ぎてしまう方は、免疫機能も過剰に反応し異物を排除しようとしてしまうのです。だから受け入れ体制を作っておける、免疫の寛容化をするんです」

——具体的にはどのような療法を？

藤鬼「当院ではレーザーを照射

しています。首の前に星状神経節という、胸から上を支配している神経の束があるんです。鎖骨から指2本分くらい上の胸鎖乳突筋の少し裏側にあるんですが、そこにレーザー光を当てます。この星状神経節の緊張が過度になると、痛みが出てきます。ペインクリニックなどでは痛み止めのブロック注射をしたりしますね」

——神経の束に注射というのはちよつと怖いですね。

藤鬼「浅い筋なので当院では鍼ではなくスーパライザーという近赤外線レーザー照射をしています。それによって免疫の寛容化をしていくんです。これがリウマチの方にもすごくいいんです。リウマチも結局は免疫力が暴走して自分の細胞を攻撃してしまう自己免疫疾患なので、ここにレーザーを照射することで免疫を寛容化する、細胞を攻撃しなくなるので、痛みがすごく楽になったといわれます。つまり免疫に対する安心安全なア

プローチなので妊活の方にはすごくいいと思います」

——なるほど。不妊治療の鍼というのと、てつきりお腹のあたりに鍼という単純な思考でしたが、実は肝は首周辺の神経節が大事とは、本当に人の身体はすべてつながっているんですね。

藤鬼「また、卵巣動脈上にレーザーを照射し、卵巣に豊富な血液を送ることで卵の発育や質の向上が期待できます」

——リウマチにも効果的というのは嬉しいですね。こちらでは他にどのような症状の方がいらっしゃるのでしょうか。

藤鬼「妊活の方が6、7割で、次に多いのが自律神経の乱れによる不定愁訴です。そして年齢からくる膝の疾患、腰痛、肩こり、リウマチなどです」

——うつ病というのも年々増え続けている疾患だと思つたのですが、コロナ禍でさらに深刻だと言われます。特に男性の方が多く、病院に行っても、抗うつ剤、精神安定剤などの薬を処方される

だけで、根本的な治療とはいえないようですが、こちらではどのような？

藤鬼「確かに近年増えていますね。うちでは、うつに特化した系列の院もありますから、あまりにも重症でしたらそちらに案内しますが、自律神経失調症くらいでしたらこちらでも対応しています。自律神経失調症とは、不調の自覚があるのに、検査をしても特に異常が見られない状態で、不定愁訴などと同様、なんとなく疲れやすい、寝付きが悪い、動悸息切れがする、食欲がない、便秘や下痢気味などの症状があっても、検査には何の異常も出ないことが多いんです。

人は緊張すると交感神経が活発になるので、内臓機能の低下が起こりやすいです。そうすると食欲が落ちたり、食べてもすぐにお腹が張ってしまうなどの症状が出やすいと言われています。内臓機能を働かせるスイッチはリラックスしているときに出ている副交感神経と言われている

ので、意識的に副交感神経を優位にすることが必要になります。とはいえ交感神経と副交感神経は自律神経の分野で、基本的に筋肉のように意識的に動かすことはできないと言われています」

——こちらではどのような方法を？

藤鬼「これもやはり人によって違いますが、ひとつは呼吸法で副交感神経を呼び戻すこと。それと意外に重要なのが食生活。不規則だったり、栄養が偏っていたり、暴飲暴食だったり、というのは脳に影響を与えるんです。ですから食生活の見直しや相談なども受けています。そこにSODやアミノ酸などが補助的なサポートをしてくれるわけです」

——来院されるのはやはり女性が多いのでしょうか。

藤鬼「全体の6、7割が妊活の方です。妊活を目的に来院される男性の方は、その中の1割にも満たないくらいです」

——男性も不妊治療にいらっしやるのでしょうか。

藤鬼「実は、男性にこそいらしていただきたいです。というか、男性こそ不妊治療でSODを飲んでいただきたい」

——それはどうしてですか。

藤鬼「そもそも不妊の原因の半数は男性側にあるんです。最近のストレス社会では男性の精子も酸化していて、質が良くない方が多いんです。これは男性不妊専門の先生もおっしゃっている確かなデータです」

——男性不妊専門ってあるのですね。

藤鬼「男性の不妊専門医は日本で10人程と聞いたことがあります。たいていは泌尿器科の先生が兼任されている。そんな数少ない専門の先生がおっしゃったのですが、検査をして手術などをしなければならぬような特殊な症状でなければ、抗酸化のサプリを処方しているというのです。それこそSODですよ。つまりSODで酸化が防げれば、

精子の質が向上して妊娠確率も上がるということです。ですから最近はお夫婦でいらっしやる方も増えてきました。やはりお二人でSODを摂りながら鍼灸を受けていただくと、そうでない方よりも妊娠されるのが早いという印象です」

——それは初耳でした。不妊治療は夫婦でSODですね。先生はどのくらいの量のSODが望

ましいと思われませんか？

藤鬼「高齢の方には最初から治療と併用していただくようにお勧めしています。だいたい1日6包は飲んで欲しいですね。こちらの会報の記事の丹羽先生のお話や、実際に愛飲されている方のお話も参考にしています。やはり初めは特に多めに飲まれた方が効果は高いのかなと思います」

——先生はSODを飲まれていますか？

藤鬼「はい、毎日。栗山もスタッフも飲んでいきます。その日の体調によって量を増やしたり、減らしたり。どれだけ飲んでも安心安全なのでどんな方にも勧められるのがいいですね。何より私たちが自信を持って勧められるのがいちばんです。妊娠された方のお礼の手紙にもSODのおかげだという文面が多いですよ」

——ありがたいことです。こちらの医院のホームページを拝見していると、スタッフのみな

さんがこのお仕事にやりがいを感じていらっしやるのがひしひしと伝わってきますが、こうしてお邪魔してさらに強く感じました。

藤鬼「ありがとうございます。おそらく、やりがいのある仕事ですから、みんな生き生きとしているのではないかと思います。やはり、新しい命が宿るお手伝いができるんですから。そして



喜んでいただけるといふのがいちばん嬉しいですね。生まれた赤ちゃんを連れてきてくださったりするんですよ」

住吉鍼灸院にお邪魔した日は、猛暑真っ只中でした。こんな日に来院される方はそんなにいないのではと思っていたら、予約でいっぱい、患者さんが詰めかけていました。不妊治療の方はネット情報に詳しく、SNSにも敏感だとか。西洋医療の不妊

治療で妊娠できる確率は35歳で16%、40歳になると7%、45歳では0.6%しかないそうです。さらに不妊治療での流産の確率は35歳で20%、40歳で35%、45歳で64%となっています。(厚生労働省不妊治療における年齢別出産率と流産率より)しかしここ住吉鍼灸院では、ご夫婦で不妊治療をされた場合、86%の方が妊娠されているとか。すべての年齢を合算した割合ですから、一概には比較できませんが、それ

でもかなりの高確率です。しかも、安心安全。なんといっても身体のすべてが健康になるので、院内ではスタッフ手書きの温かみのあるポップ(商品紹介などのカード)が飾られ、患者さんからのお礼のお手紙や体験記なども見ることが出来ます。不妊治療だけでなく、ふつうに運動機能障害や自律神経の安定、健康維持のためにも通いたい鍼灸院でした。

◆丹羽療法の診察をご希望の方は、ご紹介、ご予約いたします。  
(自由診療となります)

※現在、丹羽先生の診察は新型コロナウイルス感染症対策の為、お休みになることもあります。予めご了承ください。

丹羽メディカル研究所

☎ 0120(731)175



## 住吉鍼灸院のご案内

診療時間:火・水・金 10:00~12:00  
15:00~20:00  
土 9:00~19:00  
日 9:00~12:00

休診日:月・木・祝日

Tel&Fax:03-5600-2522

東京都江東区毛利1-9-6マハロタウン1F  
半蔵門線、新宿線「住吉」駅、B2出口徒歩3分

## SOD様作用食品 体験者の声をお聞かせ下さい。

難病で苦しむ方たちが、少しでも早く良い治療法に行き当たるように、本誌では愛飲者の声を募集しています。お手数ですが、

〒158-0094 東京都 世田谷区  
玉川1-15-2 B棟2802

日本SOD研究会 宮城宛  
TEL 03-5787-3498

までご一報下さい。

当研究会の許可なく、すべてのテキスト、画像等の転載、複製、転用を固く禁じます。また、まとめサイト、ブログ等への引用を厳禁いたします。

●SOD様作用食品とは●  
**丹羽博士の開発**

SODとは、スーパーオキシド・デイスムターゼの頭文字をとったもので「活性酸素」を取り除く「酵素」のことです。

最近、健康の力ぎを握る物質として「活性酸素」と「SOD」の働きと役割がクローズアップされてきました。そして、活性酸素が体内に増加すると、がんや生活習慣病など、さまざまな疾病を引き起こすことが明らかになってきました。

体内に活性酸素が増えても、本来、人間や動物には余分な活性酸素を取り除くSODという酵素が存在していて、病気を防ぎ、身体の健康を守ってくれます。ところが、現代社会の弊害（公害、薬害、食品添加物の害）などが、活性酸素を暴走させていて、体内のSODだけでは追いつかなくなっています。

しかし、残念なことにSODという酵素は分子量が大きいために内服しても胃で破壊され、腸から吸収されませんでした。それを、内服できるように研究されたのが丹羽SOD様作用食品です。

開発した丹羽朝負（耕三）医学博士は、京都大学医学部を卒業し、医学博士として数々の研究が注目を集めていたときにご子息を白血病で亡くされ、それをキッカケにSODの研究を始めました。副作用がまったくないがん治療薬、がテーマでした。開発には実に



二十年もの歳月が必要でした。

「活性酸素をはじめとする免疫学の研究を通して私が知った、自然の摂理は、私に大自然のメカニズムの精緻さと人間の自己治癒力の偉大さを教えてくれました。病気は自分が治すもの。私は、この理想を患者さんの誰もが実現できるように医師の立場から最大限の努力を続けています。」

先生は今も、土佐丹羽クリニック院長として、毎日、医療の現場でがん、アトピー、膠原病などの難病に苦しむ患者さん達の治療にあたっています。また、SODなどを始めとする論文は海外でも高い評価を得、日本のみならず海外の学会で講演をしたり、大学病院で特別講演をしたりと、多忙な日々を送っています。

幸いなことに最近、西洋医療と東洋医療などを統合した医療へと世の中の流れが向かっています。代替医療に対する関心や認識も高まり、丹羽博士が40年も前から言っていた、本当の意味での人を診る診療の時代です。

この会報は、そんな丹羽博士の志を受け、誰もが自分の力で健康でいられるように、難病で苦しむ方が少しでもなくなるようにとの願いを込めたものです。

## SOD研究会からのお知らせ

いつもSOD研究会報をご覧いただきありがとうございます。

最近、特に当研究会へお問い合わせいただくことが多い内容についてお知らせ致します。

「丹羽耕三博士のSOD様食品は金の笠のシールが貼られていれば、どこも同じものなのではないか？」というような、ご質問をよくいただきます。

その回答としましては、金の笠（管理番号付）シールは丹羽免疫研究所で分析・検定し、エーパック・ニワ加工工場（土佐清水市）で開発当初から、厳しい品質管理のもとに伝統的な製法で造られる製品だけに貼付される信頼の証（マーク）でした。しかし、ここ数年前より丹羽先生の考えで別の工場で製造されたSOD様食品にも金の笠のシールが貼られ、販売されているものもあります。土佐清水市の工場で製造されたか、そうでないかを見比べる一つの目安が、まず金の笠シールの特徴にあります。

### エーパック・ニワ加工工場（土佐清水市）で製造されている製品シールの特徴



原寸大 横 30mm、縦 25mm

- 管理番号は6桁  
※土佐清水で製造された証明の通し番号となっています。
- シール左部分に絵や記号が記載されている  
※左部分の表示は製品管理の為、不定期に変わります。
- 他の工場で製造された製品と比べ、原末の味や色、粒の大きさが違う場合などがある